allcinema

やがて来たる者へ（2009）

L'UOMO CHE VERRA
THE MAN WHO WILL COME

メディア 映画
ジャンル ドラマ　戦争
製作国　イタリア
色彩　Color
時間　117分
初公開日 2011/10/22
公開情報 アルシネテラン
映倫　PG12

【解説】
　第二次大戦下のイタリア北部の山村で、パルチザンの抵抗に手を焼くドイツ軍が、多くの子供や女性を含む多数の非戦闘民間人を処刑した“マルザボットの虐殺”と呼ばれる史実を、一人の幼い少女の視点から忠実に再現していく衝撃の戦争ドラマ。監督はこれが長編２作目のジョルジョ・ディリッティ。
　1943年12月。イタリア北部の山あいにある小さな農村。静かなこの村にも、戦争の影は徐々に迫っていた。８歳のマルティーナは、大所帯の農家の一人娘。生まれたばかりの弟が亡くなって以来、口をきかなくなってしまった。しかし、母レナがふたたび妊娠し、マルティーナも生まれてくる赤ちゃんを心待ちにする。そんな中、戦況は次第に激しさを増し、地元の若者たちが加わるパルチザンの抵抗がドイツ軍を苦しめていく。業を煮やしたドイツ軍は、ついにパルチザン掃討作戦を開始するが…。

【クレジット】

監督	ジョルジョ・ディリッティ	Giorgio Diritti	
製作	ジョルジョ・ディリッティ	Giorgio Diritti	
	シモーネ・バキーニ	Simone Bachini	
原案	ジョルジョ・ディリッティ	Giorgio Diritti	
脚本	ジョルジョ・ディリッティ	Giorgio Diritti	
	ジョヴァンニ・ガラヴォッティ	Giovanni Galavotti	
	タニア・ペドローニ	Tania Pedroni	
撮影	ロベルト・チマッティ	Roberto Cimatti	
美術	ジャンカルロ・バージリ	Giancarlo Basili	
編集	ジョルジョ・ディリッティ	Giorgio Diritti	
	パオロ・マルゾーニ	Paolo Marzoni	
音楽	マルコ・ビスカリーニ	Marco Biscarini	
	ダニエレ・フルラーティ	Daniele Furlati	
出演	アルバ・ロルヴァケル	Alba Rohrwacher	ベニャミーナ
	マヤ・サンサ	Maya Sansa	レナ
	クラウディオ・カサディオ	Claudio Casadio	アルマンド
	グレタ・ズッケーリ・モンタナーリ	Greta Zuccheri Montanari	マルティーナ
	ステファノ・ビコッキ	Stefano Bicocchi	ブガメッリ
	エレオノーラ・マッツォーニ	Eleonora Mazzoni	ブガメッリ夫人

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.